

教科 地理歴史 科

科目	地理総合	学年・コース	2 学年	コース	単位数	2 単位	区分	必修
学習の目標		現代世界の地理的な諸課題について地域性を踏まえて考察し、地理的認識を身につける。						
教科書		「高等学校 新地理総合」 帝国書院 「標準高等地図」 帝国書院						
補助教材等		「世界の諸地域NOW」 (帝国書院)						
学期	月	学習内容			学習のねらい			時間
1 学期	4	地図と地理情報システム			地図の役割や有用性を理解するとともに、位置や分布などに着目して、地図やGISの活用方法について考える。			6
	5	結びつきを強める現代社会			国際社会における国家の役割を理解するとともに、位置や分布などに着目しながら、地域間の相互関係について考える。			8
	6	世界の地形と人々の生活			人々が様々な地形とどのように関わり合い、世界各地でどのような生活が営まれているか学ぶ。			8
	7	世界の気候と人々の生活			人々の生活がそれぞれの気候要素とどのように関わり合い、世界各地でどのような生活が営まれているか学ぶ。			8
2 学期	8	世界の言語・宗教と人々の生活			言語や宗教は、人々の生活にどのような影響を与えているか考える。			8
	9							
	10	歴史的背景と人々の生活			歴史的背景が、人々の生活文化にどのような影響を与えてきたか考える。			8
	11	世界の産業と人々の生活			産業の発展が人々の生活に与えてきた影響と、産業のグローバル化による変化について考える。			8
	12	地球的課題と国際協力			他地域との結びつきや地域の特徴などに着目しながら、持続可能な社会を作るために今後どのような取り組みが必要か考える。			4
3 学期	1	自然環境と防災			人間と自然のかかわりや地域の特徴に着目して、災害に強い地域づくりについて考える。			4
	2	生活圏の調査と地域の展望			他地域との結びつき、地域の成り立ちや変化などに着目して、生活圏が抱える課題を探究し、社会参画の在り方について考える。			8

評価の観点	知識・技能	地理各分野に関わる事象について主体的に探究しているか。
	思考・判断・表現	地理各分野に関わる事象を説明したり、それらを元に議論したりできるか。
	主体的に学習に取り組む態度	地図帳や資料を活用し、地理各分野に関わる事象を多面的・多角的にとらえられているか。